

伊達市立図書館に関する提言

平成27年3月27日

伊達市立図書館運営協力会

(別 紙)

伊達市立図書館に関する提言書

【はじめに】

私ども伊達市立図書館運営協力会は、平成19年の設立以来、先進地図書館の視察研修、専門家を招いての学習会、市民アンケートの実施とその分析等を行い、伊達市立図書館の現状や課題、望ましい将来像等について、市民目線から多岐に渡って議論を深め提言を行ってまいりました。

今年度は、定例会の会議のほかに、先進地視察として「函館市立中央図書館」を訪れての研修、伊達市議会・総務文教常任委員会との意見交換会という貴重な機会を持つこともできました。

「都市の文化程度は、その都市の図書館を見れば分かる」と言われております。歴史と文化の街を標榜する伊達市としての現状はどうでしょうか？

「胸を張って誇れる図書館でありたい」という委員一同の願いは先進地を視察してみて、一層深いものとなりました。

「市民に開かれ、市民に親しまれ、市民に愛される図書館」を目標としている伊達市立図書館が一層充実し、今後ますます「市民の知の宝庫」としての使命を果たしていくことを願い、次のとおり提言いたします。

1、伊達市立図書館の現状や課題について

① 開館時間の延長について

昨年度の提言を受け、6月から9月まで開館時間延長を試行していただきました。

対費用効果の面から来年度の実施は難しいとの報告もありましたが、市民への周知方法の工夫や徹底を行い27年度もぜひ取り組んでいただきたいものです。

② 環境の整備について

前項の論議の中で、時間延長時の利用者を増やすためには夜間照明の増設とバス路線の改善等の環境整備が必要との意見が出されました。

③ 学校との連携について

開館時間の延長試行を始め各種活動のPR方法については、それなりの努力（市の広報やホームページでの周知）はされているが、児童・生徒、保護者向けのPR活動（学校での本の紹介や展示、貸出し等）を学校図書活動と連携して行うのがより効果的と思われます。

2、伊達市立図書館の運営について

① 交換会・古本交換市の実施について

図書交換会は今回初めて行われたが、大変評判もよく、購入図書費の効率化にも役立ったとのことなので、運営協力会も協力しぜひ次年度以降も実施していただきたい。

② 閉架書庫のカビ対策について

カビは書籍類の大敵。防カビ対策は図書館活動の基本です。機器の導入を進め万全を期していただきたい。

③ 読書感想文,感想画の審査について

学校現場側からの要望もあり、読書感想文の最終審査を運営協力会も協力して実施したが、次年度も継続して行きたい。

3、伊達市立図書館の新築・増改築について

市立図書館の新築・増改築については運営協力会発足当初からの懸案であり、具体的な取り組みを早急に進めて欲しい。

財政との関係上いろいろ隘路はあると思われるが、増改築も視野に入れ、建築基本計画策定に向けて「伊達市立図書館の将来像を考える懇話会」的なものをできるだけ早く設置し、各分野の方々の意見を広く取り上げ、時間をかけて検討していただきたい。

4、先進図書館視察研修について

函館市立中央図書館の視察研修は、運営協力会委員一同の「伊達に新しい図書館を！」の気持ちを一層高いものにしました。

今後は景観と調和し、市民の安らぎと憩いの場である「市民のサロン」的図書館づくりの機運を全市に広げるために、市民や市議会議員、市職員等の先進図書館の視察研修を是非企画・実施していただきたい。

【おわりに】

以上4項目に分けて提言いたしましたが、これらの内容を参考に、伊達市立図書館が伊達市民の知の宝庫としての機能を十分に発揮し、より一層「市民に開かれ、親しまれ、愛される図書館」になるよう期待して止みません。